



2021年 3月15日
第111号

JR 東労組 Yokohama

JR東労組横浜地本

発行人 助川一実

編集 情宣担当

ホームページ

<http://www.jreu-yokohama1.jp/>



21春闘 交渉大詰め

感染症拡大の影響もあり、各企業の業績にもばらつきが出ています。その中で、21春闘は働く側にとって厳しい状況となっています。

しかし、私たちは職場討議資料を活用しながら、ベースアップ・定期昇給・一時金の違いを学習し、私たちの雇用と生活を守るためにはベースアップが必要であることを確認してきました。そして、JR 総連加盟単組の仲間と共にベア 6000 円要求を掲げ、交渉に臨んできました。

取り巻く情勢を踏まえながら、私たちの雇用と生活を守るために最後まで本部交渉団と共に21春闘をたたかい抜きましょう。

【21春闘に関する報道】

- ホンダ、マツダ、三菱自動車はベア要求見送り
トヨタ、日産、スバル、スズキ、
ベア要求ではなく、総額を要求する方針に変更
- KDDI 労組 8年ぶりベア要求見送り
料金引き下げ影響
- ホンダ 年間一時金 5.3 カ月分満額回答
集中回答日である 17 日より早い妥結
- 日立製作所、三菱電機、パナソニック、東芝、
NEC ベア月額 1000 円以上の見通し



回答は3月16日～18日 最後まで本部交渉団を支えていこう!